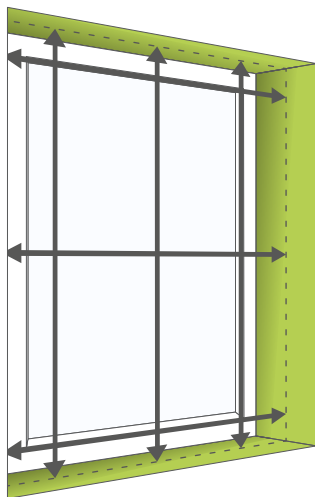


本商品を天井付け（窓枠内）する場合は、ビスは不要です。そのため賃貸住宅にお住まいの方も壁に穴を空けずに取り付けができます。（※取り付けの際、一部の工程でラジオペンチが必要になります。）

天井付け（窓の内側にはめ込むタイプ）



窓枠内側に取り付ける天井付けは、本体が全て窓枠内に収まるので、すっきりとした印象になるのが特徴です。周囲に家具などを置いた時に干渉しない点もメリットです。

※天井付けは図のように窓枠（木枠）内に取り付ける場合のほか、鴨居内など周辺が壁で覆われた中にシェードを設置する場合を含みます。

注意：

数ミリの誤差で取り付けができなくなる場合がありますので必ず金属メジャーを使用してミリ単位でお測りください。

- 窓枠の内寸を測ります。縦と横いずれも上の図のように3か所の寸法を測定するとより正確な数値が得られます。幅の数値が異なる場合は、突っ張る箇所（上部）の寸法を入力します。数値に5mm以上の誤差がある場合は、そのまま取り付けると操作不良を起こす可能性があるため、カスタマーサポートまでご相談ください。
- ゆとりは差し引かず、採寸したそのままの寸法で注文します。

アドバイス：

ブラインドを取り付ける窓枠の奥行きを確認しましょう。取っ手など障害物がないかもチェックしてください。（図参照）



必要な奥行き

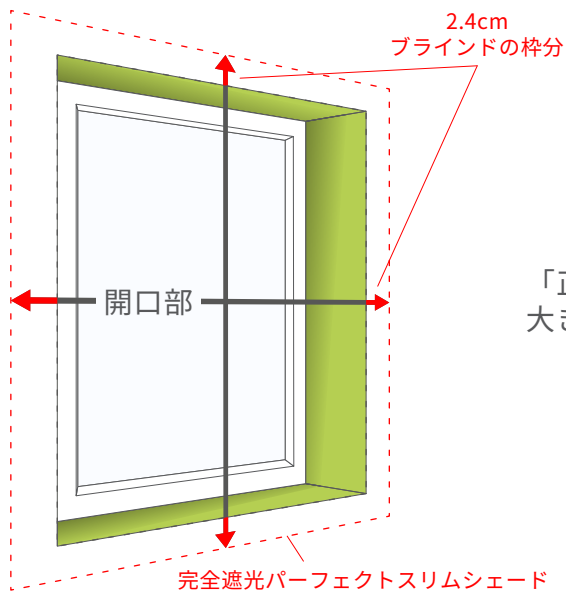
2.4cm

注意：

窓とブラインドの間は5cm以上離してください。窓とブラインドの間の空気層が大きくなると、結露が発生しにくくなり、カビの発生も起こりにくくなります。

本商品を正面付け（窓枠外）する場合、窓枠に木枠などの縁（フレーム）がある窓には取り付けが難しいため、おすすめできません。縁（フレーム）のない窓への取り付けを推奨いたします。

正面付け（窓枠外）



「正面付け」は窓枠を覆うように取り付ける方法です。窓が大きく見える点もメリットです。

- 窓枠（フレーム）がない窓の、開口部の横幅と縦幅を測ります。

完全遮光パーフェクトスリムシェードの枠の幅は、2.4cmあるため、横・縦ともにお測りいただいた寸法より4.8cm (2.4cm x 2) 以上、大きいサイズでご注文ください。

